

入場無料
入退場自由

中学生
先生方
大歓迎

令和7年度

兵庫県高等学校探究活動研究会

兵庫県内の高校生が日頃から取り組んできた探究活動の成果を発表します。
その他、講演やワークショップ、商品の展示など盛りだくさんの一日です！
(ウラ面も見てね)

1日で

兵庫県の探究活動の
○○が分かる



昨年度の様子

申し込みは
こちらから！



高等学校等関係者



中学校等関係者

令和8年

2月11日(水・祝)

10:00 - 16:30

(9:30 受付開始)

会場

神戸国際会議場(3~5F)
&市民広場

- 三宮駅からポートライナーで約10分！
 - 市民広場駅から徒歩ですぐ！
- *市民広場(会場屋外)で職業学科の生徒による発表、商品の展示(販売)もあります。

当日、受付で受付済みを証明するリストバンドをお渡ししますので、着用の上、入場してください。

Your spirit of inquiry can shape the future.

～きみの探究心が未来を拓く～

【全体スケジュール(概要)】

	講演会	ポスター発表	ステージ発表	ワークショップ	
8:30			受付開始(参観者・講演会、ワークショップ参加者等)		
午前	DX講演 DXに関する講演 奈良教育大学 小崎 誠二 先生 10:00~11:30	・DX ・ふるさと共創 ・ひょうごLH ・一般	分野を問わず、 PPT等の発表ツールを用いた 口頭発表	英語プレゼン ワークショップ① (生徒向け) 大妻女子大学 服部 孝彦 先生 10:00~11:30	探究活動 ワークショップ③ (生徒向け) 関西学院大学 關谷 武司 先生 10:00~11:30
		コアタイム 11:30~12:30			
午後	基調講演 「私の探究人生」 同志社大学 吉田 徹 先生 13:00~14:30	・DX ・ふるさと共創 ・ひょうごLH ・一般		英語プレゼン ワークショップ② (教員向け) 大妻女子大学 服部 孝彦 先生 13:00~14:30	探究活動 ワークショップ④ (教員向け) 関西学院大学 關谷 武司 先生 12:30~14:30
		表彰・全体講評 等			

CONTACT US!



兵庫県教育委員会事務局 高校教育課

078-362-9447

koukoukyouikuka@pref.hyogo.lg.jp



講演会とワークショップで 探究！深掘り！

ネット、テレビ、新聞など
メディアでおなじみ

基調講演「私の探究人生」

13:00~14:30

同志社大学 政策学部教授
吉田 徹 先生



これまでの研究者としての軌跡を振り返りながら、探究することの面白さやその意義について、ご自身の豊富な海外経験も踏まえながらお話しいただきます。

【プロフィール】

専門は比較政治学。政党政治論やリーダーシップ論を中心に、西欧諸国、特に現代フランス政治史に焦点を当てて研究。新聞やテレビなどのメディアにも多数出演する。義務教育を海外で受け、大学卒業後には独立行政法人（JETRO）などで海外勤務を経験し、札幌での子ども食堂主宰、NGOとの協業などを経験。『くじ引き民主主義—政治にイノヴェーションを起こす』など、著書多数。

DX講演「AI時代に私たちは学校で何と向き合えばいいのか」

奈良教育大学大学院 教育学研究科

スクールDX研究室 教授

小崎 誠二 先生

教育DXに関する豊富なご経験と高いご見識からお話しいただきます

【プロフィール】

奈良県の公立高等学校で国語・情報科教諭として 20年、県教育委員会で指導主事等として17年にわたり勤務されてきました。文化庁の国語に関する施策や、現行学習指導要領の立案にも関わっています。現在は、奈良教育大学大学院教育学研究科の教授を務め、教育データや教育におけるAIの活用、学校における著作権教育について研究し、奈良市の教育CIO補佐官として新しい環境と学校づくりを教育のデジタル化の視点からリードされています。また、文部科学省学校DX戦略アドバイザー、教育データ標準に関する連絡協議会委員、デジタル庁デジタル委員等を務め、教育DXの推進にも尽力されています。

英語プレゼンワークショップ

探究活動ワークショップ

「英語プレゼンテーションが「伝わる」 ようになるための基本と実践」

大妻女子大学名誉教授

東京大学大学院理学系研究科講師

服部 孝彦 先生 (Dr. T. J. Hattori)

【ワークショップ① (生徒向け) 10:00~11:30】

実際にプレゼンテーションを行う機会も設け、英語による発表をより分かりやすく、かつ効果的に行うための具体的なポイントについてご指導いただきます。

【ワークショップ② (教員向け) 13:00~14:30】

効果的な英語プレゼンテーションを実現するための指導方法や、それを授業にどのように取り入れるかについてご解説いただきます。

(使用言語は主に英語。理解を深めるために、必要に応じて日本語も使用します。)

【プロフィール】

初等・中等・高等教育を日米両国で受けた元帰国子女。言語学博士（Ph.D.）。早稲田大学講師、米国ケンタッキー州立ムラー大学（MSU）大学院客員教授、大妻女子大学大学院教授等を経て現職。元NHK英語教育番組講師。高円杯をはじめ毎年10回以上、中学・高校・大学の英語スピーチコンテストの審査員を務める。日本に本拠地を置く現在も、海外での講義・講演、国際学会での研究発表を精力的にこなす。

「どんな問い合わせ立てるのか — AI時代における探究の意義 —」

関西学院大学 国際学部教授

關谷 武司 先生

【ワークショップ③ (生徒向け) 10:00~11:30】

「探究学習とは何か」「探究におけるAIとの効果的な対話」について解説いただき、参加者には実際にAIと対話する機会も設けます。

【ワークショップ④ (教員向け) 12:30~14:30】

「AI時代の学校教育はどう変わっていくのかを踏まえての探究の意義」「ファシリテーターとしての教員の役割」「生徒にAIを活用させる際のポイント」等について解説いただきます。

【プロフィール】

専門は社会教育学（教育開発）、教育方法学（探究）。JICA派遣専門家として、技術協力プロジェクトの立案、運営、評価を実施。2009年4月より関西学院大学にて国際ボランティア担当。大学で教鞭を執るとともに、探究手法「国際情報分析」を開発し、中高生や教員を対象にした「知の探究合宿」にも取り組んでいる。